

# はちまんたい

2007.2.15  
No.34

●主な内容

- 老人保健の現況をお知らせします…02
- 連載・行財政集中改革プラン…04
- お知らせ・INFORMATION…06
- 話題ピックアップ…08



●今月の表紙

寄木保育所の園児24人と松尾デイサービスセンターの通所者との交流会は、2月1日に行われました。通所者は、園児たちのかわいらしいお遊戯や歌に加え、一緒にゲームなどを楽しみ、たくさんの元気と笑顔をもらいました。(関連記事は8頁)

# 老人保健の今とこれから

老人保健制度は、75歳以上の高齢者が安心して医療を受けられるように国民が協力して支える制度です。老人保健の医療費はここ数年、総額では横ばい傾向にありますが、一人当たりの医療費は依然として増加しています。こうした中で、現役世代と高齢者世代の負担を明確化して、公平で分かりやすい制度にするため、平成20年4月から新たな高齢者医療制度が始まります。

## 老人一人当たり医療費 引き続き増加する傾向

市の老人保健医療費は、17年度で約36億5,200万円を支出しています。16年度と比較してわずかに減少していますが、ほぼ横ばいの傾向が続いています。

老人医療費の対象者は、14年度から75歳に対象年齢が引き上げられていることから若干減少していますが、一方で一人当たりの医療費は67万円と16年度と比較して4.6%増加し、引き続き増加する傾向となっています。

将来にわたって安心して医療を受けるためには、老人保健制度が不可欠です。この制度を支えていくため、老人保健制度の現状をよく理解し、

## 医療費の有効活用を考えましょう。

### 健康で長生きするため 運動と栄養バランスを

受診原因の内訳グラフに示されているとおり、医療機関で受診する原因の中で最も多い割合を占めるのが高血圧性疾患で、全体の22.4%にもおよんでいます。

高血圧性疾患は、動脈硬化や心筋梗塞など、心臓や血管に関連する病気を引き起こしますが、こうした生活習慣病は、日ごろの生活を改善することで防ぐことができます。栄養バランスの取れた食事と適度な運動を心掛け、高血圧にならないような生活習慣を身に付けましょう。

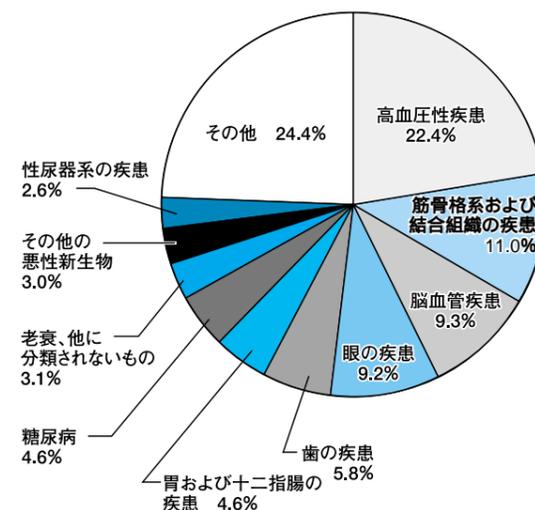
## 加入者全員で支え合う 後期高齢者医療制度に

20年4月から、現在の老人保健制度は、市町村単位ではなく、県内の全市町村で構成する岩手県後期高齢者医療広域連合が運営する後期高齢者医療制度に移行します。

新制度による医療費の窓口負担額については、これまでどおりですが、保険料は加入する皆さん全員の負担となります。

保険料の決め方など、詳しい制度の内容については、今後決定されますので、決まり次第、広報などで皆さんにお知らせします。  
■問い合わせ先 市生活福祉部市民健康課国保係 ☎761-2111、内線1145

## ●受診原因の内訳



## ●老人医療費の状況

	平成16年度	平成17年度	増加率
老人医療費対象者	5,711人	5,451人	-4.6%
受診件数	132,487件	138,927件	4.9%
受診日数	271,988日	258,553日	-4.9%
老人医療費の総額	3,658,728,257円	3,652,269,417円	-0.2%
一人当たり医療費	640,646円	670,018円	4.6%

## 市民憲章を市役所本庁舎前の石碑に刻みました

### ～市民憲章と市の花・鳥・木の応募ありがとうございました～

平成18年11月3日に制定した市民憲章が市民の皆さんに親しまれるよう、市役所本庁舎前の石碑に刻みました。これは旧西根町民憲章碑の文を八幡平市市民憲章に書き替えたものです。今後は広く市民の皆さんに市民憲章に込められた意義や思いが理解され、市民と行政が力を合わせてまちづくりを進めていくため、さらに周知に努めていきます。



市役所本庁舎前の石碑に市民憲章が刻まれました

「文章は前文と本文の2部構成で、分かりやすく親しみやすい表現のもの」などの理由から、伊藤勇一さん(松尾寄木)の作品が採用原文となる最優秀賞、津志田勇孝さん(平館)の作品が優秀賞に選ばれました。

選定委員会では、「より市民憲章にふさわしい内容に」という観点から採用作品の表現内容を検討し、一部補作を加えたうえで、八幡平市にふさわしく、親しみやすい市民憲章を作成しました。

市のシンボルとなる花・鳥・木については、応募された意見10点(花：2種類、鳥：2種類、木：7種類)を基に、「八幡平市のイメージにふさわしいもの」「市民になじみが深いもの」「市民に親しみがあるもの」といった面から選考した結果、花は「リンドウ」、鳥は「ヤマドリ」、木は「アカマツ」に決定しました。

選定委員会で決定した市民憲章と市の花・鳥・木は、10月6日にその選定結果が市長に報告され、11月3日に制定告示しました。



最優秀作品として伊藤勇一さんを表彰しました

### 八幡平市市民憲章

八幡平市は、岩手山・八幡平・安比高原の裾野に広がる大自然に恵まれた農(みのり)と輝(ひかり)の大地です。わたくしたちは、心を一つにして、お互いの幸せを願い、ここに市民憲章を定めます。

- 一、わたくしたちは、自然をはぐくみ、景観にすぐれたまちをつくらします。
- 一、わたくしたちは、心身をきたえ、活力にみちたまちをつくります。
- 一、わたくしたちは、ふれあいを大切に、人情あふれるまちをつくります。
- 一、わたくしたちは、共に学び働き、暮らしのゆたかなまちをつくります。
- 一、わたくしたちは、限りない未来に向け、希望にもえるまちをつくります。

平成十八年十一月三日制定

# 税や給食費など約4億円の滞納を整理して 公平で公正な社会の財政基盤を確立します

## 市税の滞納整理

### 改革の方針

- 分納誓約の履行確認を徹底
- 適切な滞納処分を実施
- 差し押さえ物件の公売を実施

市税は、市の地域づくりや福祉サービスを支える基本的な収入の柱ですが、18年12月末で約3億8千万円もの滞納が発生しています。

## ●市税などの滞納状況

税金	市民税	39,058,848円
	固定資産税	181,568,717円
	軽自動車税	1,636,127円
	特別土地保有税	64,000円
	入湯税	2,311,375円
	国民健康保険税	155,197,341円
小計		379,836,408円
税外収入	保育料	10,053,600円
	市営住宅	10,202,540円
	給食費	8,938,405円
小計		29,194,545円
合計		409,030,953円

平成18年12月末時点

## 保育料の滞納整理

### 改革の方針

- 滞納がある場合は、第3子入所者の保育料無料サービス制限を検討
- 滞納者の児童手当などを窓口払いにして納付を促す
- 入所時に保育料納付保証書の提出を求める

市は保育料は、子育て支援策の一環として、国の基準額に比べて約6割も軽減され、県内でも特に低い水準ですが、約1千万円が滞納の状態になっています。

第3子入所者には、保育料を無料化するなど市独自の施策を行っていますが、滞納者にはこうしたサービスを制限することを検討します。また、滞納者への児童手当などの支給を市役所の窓口払いに限定して納付を促す、あるいは入所時に保証書の提出を促す、さらには悪質な滞納者には、法的な手段による滞納整理

理も検討します。

## 住宅使用料の滞納整理

### 改革の方針

- 保証人への支払い要請
- 法的手段により、裁判所を通して支払い督促や住宅の明け渡しを求めることを検討

公営住宅は、低所得者層が住宅に不自由しないよう低廉な使用料を設定していますが、約1千万円が滞納になっています。

保証人への支払い要請や、法的手段による支払い督促、住宅の明け渡しなどの滞納整理を実施して、滞納額の3割削減を目指します。

## 給食費の滞納整理

### 改革の方針

- 電話や文書による納付督促のほか、夜間戸別訪問など納付相談の充実
- 裁判所を通して催告を行うなど、支払い督促を実施

学校給食は子どもの成長を助け、正しい食習慣を身に付けるためのものですが、滞納する事例が増え、約900万円の滞納があります。

滞納を整理するため、納付方法についての相談を充実させ、滞納が起きにくい環境づくりを進めます。また、滞納者には裁判所を通じて催告を行うなど、徴収強化の実施を検討します。

◇ このような滞納整理策を進めると同時に、納めやすい環境をつくるため、郵便局やコンビニなど、納入窓口を増やすことも検討していきます。

市税などの滞納は、経済的な理由から納入が困難など、さまざまな理由から発生します。過大な負担にならないよう、分納など納入方法の相談を受け付けていますので、担当課へお問い合わせください。詳しくは、市企画総務部総合政策課行政経営係(☎7612111、内線12221)まで。

## 2007ラングラウフチャレンジ in APPI 出場者募集

自分のペースで冬の野山を歩く、散歩感覚のスキーとして注目を集めるラングラウフ(ドイツ語で「歩くスキー」の意味)に皆さんもチャレンジしてみませんか。

また、この大会の様子は3月下旬にテレビ放送される予定です。

### ■日時

- ラングラウフ教室 3月17日(土)午後1時半～
- ラングラウフチャレンジ in APPI 3月18日(日)午前10時～

■会場 安比高原内まきば特設コース

■参加資格 クロスカントリースキーをはいて雪上を歩くことができる人

※小・中学生は保護者の承諾書が必要です。また、未就学児童は保護者の同伴が必要です。

### ■参加料

- ラングラウフ教室 高校生以上1,500円、小・中学生1,000円
- ラングラウフチャレンジ in APPI 高校生以上1,500円、小・中学生1,000円
- ※小学生未満は無料です。

■申込方法 次のいずれかの方法で申し込んでください。

- ①申込用紙と参加料を現金書留にて郵送
- ②申込用紙を郵送し、参加料は銀行振り込み
- ③ホームページから申し込み、参加料は銀行振り込み

### ■申込先

○ 郵送 〒028-8650 盛岡市内丸2-10 テレビ岩手ラングラウフチャレンジ in APPI事務局

○ ホームページ

http://www.sukaheru.net/langlauf/

■申込期限 3月2日(金)(必着)

### ■その他

- 無理なく完走できるフリーコース制です。
- コースは3㎞、5㎞、10㎞、15㎞があり、技術や当日の体調に合わせて選択できます。
- 申込用紙は、市役所や各総合支所などに備え付けてあります。

■問い合わせ先 ラングラウフチャレンジ in APPI 実行委員会(テレビ岩手販促事業部内、☎019-624-1188)



みんなでゴールを喜び参加者(写真は昨年の様子)

## 子育て支援情報

### サークル紹介「松尾地区子育てサロン」

市社会福祉協議会では、親子がふれあいがら楽しく仲間づくりができるよう、子育てサロンを開設しています。

ボランティアの皆さんと一緒に、自由遊びを中心に活動しています。

活動場所は、毎月第1水曜日が松野児童館、第2水曜日が奇木児童館、第3水曜日が市総合福祉センター、第4水曜日が柏台児童館で、利用時間はそれぞれ午前9時30分から午前11時30分までです。

対象は、就学前の子どもを持つ親と祖父母です。事前の申し込みは必要ありませんので、気軽に参加してください。参加費は無料です。

なお、子育てサロンは児童館で開催しているため、小学校の長期休業期間は休みとなります。

市社会福祉協議会では、このサロンを支えていただけるボランティアを募集しています。特に資格などは必要ありませんので、子どもの好きな人、子育てを終えた人、子ども

から手が離れた人、子育て支援に興味がある人など、興味のある人は市社会福祉協議会(☎74-4400)まで問い合わせください。

このほかにも、市総合福祉センターのロビーにおもちゃや絵本などを準備した、子どもの遊びの広場を開設しています。利用時間は、平日の午前9時30分から午前11時30分まで。こちらも自由に利用できますので、お気軽にお越しください。



松尾地区子育てサロンに集う皆さん

# お知らせ Information

詳しくは各部、各機関にお問い合わせを

- 八幡平市役所 76-2111
- 松尾総合支所 74-2111
- 安代総合支所 72-2111

ホームページアドレス  
http://www.city.hachimantai.lg.jp



松尾デイサービス・寄木保育所交流会  
(2月1日、松尾デイサービスセンター)



松尾デイサービス・寄木保育所交流会  
(2月1日、松尾デイサービスセンター)



名護市・八幡平市友好都市締結式  
(1月27日、沖縄県名護市)



イチゴ摘み体験  
(1月24日、西根温泉ゲンデルランド)



イチゴ摘み体験  
(1月24日、西根温泉ゲンデルランド)

## 放課後児童クラブの 19年度入会受け付け

市は、昼間保護者がいない家庭の小学校低学年の児童を対象に、19年度の放課後児童クラブの入会を次のとおり受け付けます。

現在利用している人も3月末で入会期間が終了しますので、再度申し込みをする必要があります。

### ■市内学童保育クラブ

クラブ名	電話番号
①杉の子ホーム	76-3345
②田頭学童保育クラブ	75-0045
③平館学童保育クラブ	080-1801-4071
④寺田学童保育クラブ	080-5575-0383
⑤大更学童保育クラブ	090-7527-8647
⑥平笠学童保育クラブ	090-7527-8706
⑦東大更学童保育クラブ	未定
⑧松野児童育成クラブ	74-4071
⑨寄木児童育成クラブ	76-2171
⑩柏台児童育成クラブ	78-3153
⑪あしろ学童クラブ	72-2644
⑫山田学童クラブ	73-2282

■受け付け期間 ①随時、②～⑫  
3月1日(木)から16日(金)まで

### ■申込先

①クラブ、②～⑥クラブまたは市生活福祉部児童福祉課(☎・内線1162)、⑦市生活福祉部児童福祉課(☎・内線1162)、⑧～⑩クラブまたは松尾総合支所保健福祉課(☎・内線2114)、⑪～⑫クラブまたは安代総合支所保健福祉課(☎・内線3131)

詳しくは、市生活福祉部児童福祉課児童福祉係(☎・内線1162)まで。

## 早春の陸中海岸を行く ぶらり姉妹都市への旅

宮古市に事務局を置く、陸中海岸魚彩王国実行委員会では、姉妹都市交流事業の一環として「海のアルプス北山崎・久慈琥珀と山海ろばたハウス・岩泉線ローカル列車の旅」を次のとおり開催します。

■開催期日 2月25日(日)、3月18日(日)

■集合場所 市役所、松尾総合支所、安代総合支所

■見学先 久慈琥珀博物館、海のアルプス北山崎、宮古魚彩市場

■昼食 山海ろばたハウス(炭火焼きバイキング)

■料金 3,000円

■募集定員 開催期日ごとにそれぞれ先着40人(定員になり次第締め切り)

■問い合わせ・申込先 社団法人八幡平市観光協会(☎78-3500)

## 春の火災予防運動実施 3月1日から7日まで

3月1日(木)から7日(木)まで「消さないで あなたの心の 注意の火。」を統一標語に、春の火災予防運動が実施されます。

八幡平消防署および松尾、安代の出張所では、防火座談会や初期消火訓練などを随時行いますので、開催を希望される団体はご相談ください。

詳しくは、八幡平消防署(☎76-2119)、松尾出張所(☎74-2119)、安代出張所(☎72-3119)まで。

## アフリカの農村自立へ 国際理解セミナー開催

市国際交流協会では、岩手県国際交流協会との共催により、西アフリカの農村自立を支援する村上一枝氏を講師に迎え、次のとおり講演会を行います。参加は無料で、どなたでも参加できます。

■日時 3月5日(月)、午後7時から9時まで

■場所 西根地区市民センター

■テーマ 西アフリカの農村から

■講師 NPO法人西アフリカ農村自立協会 代表 村上一枝氏

■参加申し込み 必要ありません

詳しくは、市国際交流協会事務局(市企画総務部総合政策課内、☎内線1225)まで。

## みんなで音楽を楽しむ ウインターコンサート

市商工会青年部では、市民に音楽を楽しんでもらうため、ウインターコンサート in 八幡平を開催します。どなたでも参加できますのでお気軽にお越しください。

■日時 3月4日(日)、午後2時～※午後1時半開場

■場所 市総合福祉センター

■料金 無料

■内容 盛岡シンフォニックオーケストラの演奏などを予定

■参加方法 市商工会本所および各支所で2月20日(火)から整理券を配布します

詳しくは、市商工会松尾支所(☎74-3020)まで。

## 19年度市営牧野への 放牧牛を募集します

市は、19年度の市営牧野への放牧牛を募集します。

■放牧期間 5月上旬から11月下旬まで(予定)

■申し込み期間 2月16日(金)から3月16日(金)まで

■申し込み方法 詳細を確認のうえ、所定の申込書により申し込みください。

■問い合わせ・申込先 市産業建設部農林振興課(☎・内線1282)、松尾総合支所産業建設課(☎・内線2224)、安代総合支所産業振興課(☎・内線3148)

## ダイヤ改正に伴い 花輪線に新型車両

JR花輪線では、3月18日(日)のダイヤ改正に伴い、車両の全てが冷暖房完備の車両に替わります。

長年親しまれた旧国鉄カラーや白地に赤ラインの車両(キハ52・58系)はすべて引退します。

さまざまな思い出のある車両が引退する前に、もう一度乗られてみてはいかがでしょうか。



3月から登場する新型車両(キハ110系)

## 耳の症状で困っている人に 無料で相談会を開催します

日本耳鼻咽喉科学会岩手県地方部会では、3月3日を「耳の日」として、耳に関する症状で困っている人を対象に、無料相談会を次のとおり開催します。

■日時 3月4日(日) 午前10時から午後1時まで

■場所 岩手医大循環器センター8階(盛岡市中央通1-2-1)

■内容 専門医による難聴、耳鳴り、補聴器に関する診察・検査、医療相談など

詳しくは、岩手医大耳鼻咽喉科(☎019-651-5111、内線6804)まで

## 子育てを応援する ボランティア募集

市は、親子と地域の人たちが気軽に集まり、相互交流するための場として開設した、つどいの広場(通称「たからっこ広場」)の子育て応援ボランティアを募集します。

■開設場所 大更公民館

■開所日時 毎週月・水・金曜日の午前10時から午後3時まで

■応募資格 市民であれば、特に資格などは必要ありません

■問い合わせ・申込先 たからっこ広場(☎080-5567-4011)、市生活福祉部児童福祉課(☎・内線1161)

## いじめ・虐待相談をメールなどで

市は、いじめや虐待をはじめとする各種相談窓口を開設しています。

いじめなどの問題は、表面に現れにくいこともあり、発見が遅れてしまうことがありますので、いじめでつらい思いをしている人や、地域や家庭で気になる子どもの姿を見かけた場合は、どうぞ相談してください。専門の相談員が対応し、秘密は守られますので、安心して相談してください。

電話のほか、メールでも相談を受け付けています。次の相談員直通メールアドレスへ、パソコンや携帯電話から相談内容を送信してください。なお、二次元コード対応の携帯電話では、右下のコードを読み取ると簡単に送ることができますので、ご利用ください。

■Eメール hot@city.hachimantai.lg.jp

■問い合わせ・電話相談窓口 市生活福祉部児童福祉課(☎・内線1163、1165)



# 八幡平市

## 海を越えて花が咲く友好都市のきずな

市は、沖縄県名護市と旧松尾村との間で行われていた、友好都市提携に基づいた親善のきずなとその精神を引き継ぎ、一層の交流をしようとして、1月27日に第45回名護さくら祭りの席において、友好都市提携を結びました。

名護市と旧松尾村は、同じ桜をシンボルとしていたことが縁で、昭和63年1月28日に友好都市提携を締結。それか



友好を誓い、固い握手を交わしました(写真左から、島袋権勇名護市議会議長、島袋名護市長、田村市長、瀬川健則市議会議長) 【写真提供：沖縄県名護市】



締結書に署名する市長ら【写真提供：沖縄県名護市】

ら長年にわたり、観光振興や青少年育成、物産販売などさまざまな面で交流を深めてきました。

合併して八幡平市となったことから、昨年10月25日に島袋吉和名護市長が田村正彦市長を表敬訪問し、あらためて友好都市として提携することを確認。第45回名護さくら祭りのセレモニーの一つとして、島袋市長と田村市長が締結書に署名し、友好を誓いました。なお、2月14日から17日までの日程で「少年の船」事業として、名護市の子どもたちが市を訪問し、交流会やスキー体験などをする予定です。

杉の子保育園の園児たちは、1月24日に西根温泉グランドランドのイチゴハウス館に招待され、イチゴ摘み体験を行いました。

招かれたのは年長組の園児16人。イチゴの甘酸っぱい香りがあふれるハウスの中で、真っ赤に熟したイチゴを上手に摘み取り、小さな口いっぱいにはお張りしました。「甘い」「おいしーい」と満面に笑みを浮かべ、園児は大満足でした。



満面の笑顔でイチゴを摘み取る園児

## あまーいイチゴでおなかいっぱいだよ

寄木保育所の園児24人は2月1日、松尾デイサービスセンターを訪問し、通所者と交流を深めました。

かわいらしい衣装を着た園児が、これまで練習を重ねてきたお遊戯や歌を元気いっぱい披露。通所者と一緒に豆まきやくすぐり合っゲームなどで楽しみました。

園児に「元気で長生きしてくださいね」と励まされ、通所者はたくさん笑顔をもたらしました。



「世界が一つになるまで」を元気いっぱいに歌いました

## お遊戯と歌であふれる元気と輝く笑顔